

第 2 期復興実施計画の施策体系・事業に基づく進捗状況について

- 第 2 期復興実施計画に掲げる 341 指標中、平成 26 年度の年間目標に対する進捗率 95%以上の指標は 72.1%（246 指標）となっている。

また、分野ごとにみると「市町村行政機能」（100.0%）、「商工業」（84.2%）、「保健・医療・福祉」（80.0%）が高く、「防災まちづくり」（60.7%）、「地域コミュニティ」（62.1%）は比較的低い。

- 進捗率 95%未満の 95 指標のうち、他の有利な制度を活用したもの又は実際のニーズが当初の見込みを下回ったものなどを除く、実質的遅れが生じたものは 15.5%（53 指標）となった。

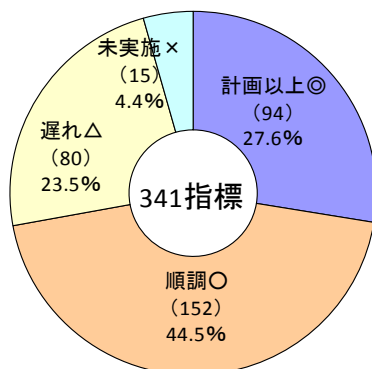
分野ごとに「実質的遅れ」に係る指標の割合が多い分野は、「水産業・農林業」（26.1%）、「交通ネットワーク」（25.0%）、「防災のまちづくり」（23.5%）である。

また、その理由の多くは「関係機関との協議」（13 指標）、「復興まちづくり計画との調整等」（6 指標）などとなっている。

《平成26年度の年間目標に対する進捗率》

95%以上 72.1%（246指標）

※実質的遅れ 15.5%（53指標）



区 分	平成26年度目標に対する進捗率
105%以上	27.6%（94指標）
105%未満95%以上	44.5%（152指標）
95%未満0%超	23.5%（80指標）
0%	4.4%（15指標）
計	100.0%（341指標）

平成26年度 復興実施計画（第2期）の施策体系・事業に基づく進捗状況の概要（暫定版）

1 趣旨

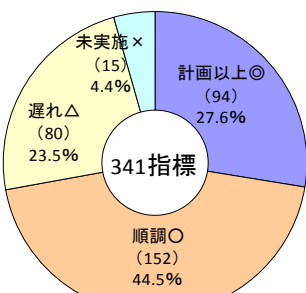
- 「岩手県東日本大震災津波復興計画 復興実施計画 第2期（平成26年度～平成28年度）」の構成事業を対象とし、復興に向けた3つの原則である「安全の確保」、「暮らしの再生」及び「なりわいの再生」の観点から、平成27年3月末時点における進捗状況（平成26年度年間目標及び第2期末目標に対する進捗率）を示すもの。
- この状況を基に、「復興に関する意識調査」や「復興ウォッチャー調査」による主観指標、地域毎の人口動態や商工業指標などの「いわて復興インデックス」の客観指標なども含めて分析することにより、その結果を「いわて復興レポート」において取りまとめ、本県の今後の復興施策・事業に反映させていくもの。

2 全体の状況

- 第2期実施計画の構成事業の平成26年度年間目標に対する進捗をみると、341指標中、「計画以上」「順調」が72.1%（246指標）となっている。
- 「遅れ」「未実施」のうち、他の有利な制度を活用したもののや実際のニーズが当初の見込みを下回ったものなどを除く42指標を除き、実質的に遅れが生じたものは15.5%（53指標）となった。
- その要因は主として、関係機関との協議、復興まちづくり計画との調整などが挙げられる。

- 平成26年度年間目標に対する進捗率
・95%以上（「計画以上◎」及び「順調○」） 72.1%（246指標）

※実質的遅れ：15.5%（53指標）



グラフの見方：区分（指標数）
進捗率の占める割合％

区分	対H26年度年間目標進捗率
計画以上◎	105%以上
順調○	105%未満 95%以上
遅れ△	95%未満 0%超
未実施×	0%

- 第2期末目標に対する進捗率
・33%超 76.2%（260指標）

分野	33%超	33%未満
I 防災のまちづくり(51)	66.7% (34)	33.3% (17)
II 交通ネットワーク(12)	41.7% (5)	58.3% (7)
III 生活・雇用(23)	87.0% (20)	13.0% (3)
IV 保健・医療・福祉(45)	84.4% (38)	15.6% (7)
V 教育・文化(35)	77.1% (27)	22.9% (8)
VI 地域コミュニティ(29)	72.4% (21)	27.6% (8)
VII 市町村行政機能(3)	100.0% (3)	0.0% (0)
VIII 水産業・農林業(69)	73.9% (51)	26.1% (18)
IX 商工業(38)	89.5% (34)	10.5% (4)
X 観光(36)	75.0% (27)	25.0% (9)
計(341)	76.2% (260)	23.8% (81)

3 3つの原則及び10分野の取組状況

安全の確保

- 平成26年度年間目標に対する進捗率
・95%以上：63.5%（40指標）
※実質的遅れ：23.8%（15指標）

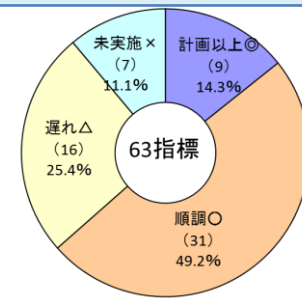
順調

警察官緊急増員、広域防災拠点衛星携帯電話配備、復興支援道路整備等

遅れ

※ () 内は遅れの要因
緊急避難路整備（地元との調整）、まちづくり連携道路整備（地元との調整）等

- 復興支援道路整備が進む一方、地元との調整に時間を要し、緊急避難路整備で遅れが生じている。
- 復旧・復興工事を円滑に進めるため、関係機関や業界団体との情報共有や調整を強化するほか、市町村の改正復興特区法の活用のための関係書類作成支援など、復興まちづくりに係る人的・技術的支援を継続していく。



暮らしの再生

- 平成26年度年間目標に対する進捗率
・95%以上：73.4%（99指標）
※実質的遅れ：8.9%（12指標）

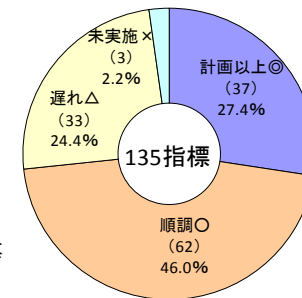
順調

被災者相談支援センター運営、被災者住宅再建支援、事業復興型雇用創出、被災地医療施設移転新築支援等

遅れ

※ () 内は遅れの要因
災害公営住宅等整備（作業員、資材不足等）、介護職員就労支援金支給（コース少）等

- 医療施設の移転新築が進む一方、作業員や資材不足等により災害公営住宅の整備で遅れが生じている。
- 被災者の自立再建を促進するため、住宅再建に関する相談対応、工事施工者のマッチング強化などに取り組むほか、被災者の方々への見守りやコミュニティ形成に取り組む。



なりわいの再生

- 平成26年度年間目標に対する進捗率
・95%以上：74.9%（107指標）
※実質的遅れ：18.2%（26指標）

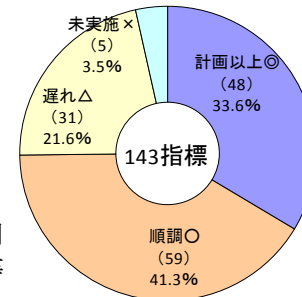
順調

地域再生営漁計画策定、県産品商談会取引成約、農用地災害復旧関連区画整理、商店街アドバイザー派遣等

遅れ

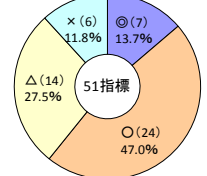
※ () 内は遅れの要因
防潮堤等完成延長（復興まちづくり計画との調整）、二重債務対策支援件数（復興まちづくりの遅れ）等

- 農地の区画整理や商店街へのアドバイザー派遣等が進む一方、復興まちづくり計画等との調整により海岸保全施設の整備で遅れが生じている。
- 業績回復が遅れている水産加工業については商品開発や販路開拓、人材確保のための受入れ環境整備を支援していくほか、復興まちづくりに伴う本設店舗整備への円滑な移行支援などに取り組む。



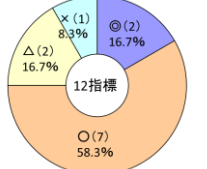
I 防災のまちづくり

- ① 進捗率95%以上：60.7%（31指標）
防災教育教材（DVD）製作（防災教育推進事業）など
- ② 進捗率95%未満：39.3%（20指標）**実質的遅れ 23.5%（12指標）**
急傾斜施設に係る緊急避難路の整備完了箇所数（緊急避難路整備事業）など



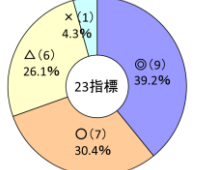
II 交通ネットワーク

- ① 進捗率95%以上：75.0%（9指標）
復興支援道路の整備完了箇所（三陸復興道路整備事業）など
- ② 進捗率95%未満：25.0%（3指標）**実質的遅れ 25.0%（3指標）**
道路法面対策完了箇所（三陸復興道路整備事業）など



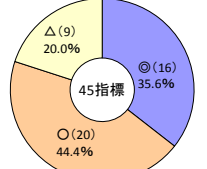
III 生活・雇用

- ① 進捗率95%以上：69.6%（16指標）
補助金の支給（被災者住宅再建支援事業）など
- ② 進捗率95%未満：30.4%（7指標）**実質的遅れ 8.7%（2指標）**
災害公営住宅整備（供給割合）（災害公営住宅等整備事業）など



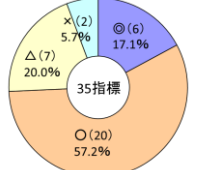
IV 保健・医療・福祉

- ① 進捗率95%以上：80.0%（36指標）
移転・新築医療施設（事業完了済施設数）（被災地医療施設復興支援事業）など
- ② 進捗率95%未満：20.0%（9指標）**実質的遅れ 4.4%（2指標）**
就労支援金支給者数（被災地介護職員住環境整備支援事業）など



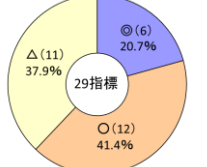
V 教育・文化

- ① 進捗率95%以上：74.3%（26指標）
「いわての復興教育」に取り組んでいる市町村数（いわての復興教育推進事業）など
- ② 進捗率95%未満：25.7%（9指標）**実質的遅れ 8.6%（3指標）**
学校施設の防災機能強化（県立学校施設防災機能強化事業）など



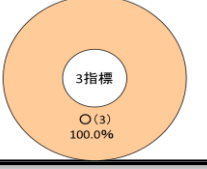
VI 地域コミュニティ

- ① 進捗率95%以上：62.1%（18指標）
地域活動支援件数（多様な主体の連携による地域コミュニティ支援事業）など
- ② 進捗率95%未満：37.9%（11指標）**実質的遅れ 17.2%（5指標）**
市町村事業への補助（復興住宅ライフサポート事業）など



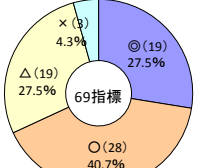
VII 市町村行政機能

- ① 進捗率95%以上：100.0%（3指標）
メンタルヘルスマネジメント研修会（被災市町村行政支援事業）など



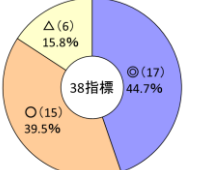
VIII 水産業・農林業

- ① 進捗率95%以上：68.2%（47指標）
区画整理面積（農用地災害復旧関連区画整理事業）など
- ② 進捗率95%未満：31.8%（22指標）**実質的遅れ 26.1%（18指標）**
防潮堤等完成延長（海岸保全施設整備事業）など



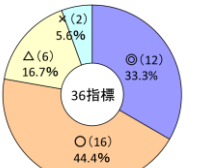
IX 商工業

- ① 進捗率95%以上：84.2%（32指標）
新規取引件数（自動車関連産業創出推進事業）など
- ② 進捗率95%未満：15.8%（6指標）**実質的遅れ 10.5%（4指標）**
二重債務対策支援件数（岩手産業復興機構出資金）など



X 観光

- ① 進捗率95%以上：77.7%（28指標）
海外旅行会社等招請（国際観光推進事業）など
- ② 進捗率95%未満：22.3%（8指標）**実質的遅れ 11.1%（4指標）**
観光商談会開催（北東北三県・北海道ソウル観光推進事業）など



平成 26 年度年間目標に対する進捗率 95%未満の指標について

○ 平成 26 年度年間目標に対する進捗率のうち、進捗率 0%超 95%未満は 23.5%(80 指標)、進捗率 0%は 4.4%(15 指標)であり、**進捗率が 95%未満は 27.9% (95 指標)**。

○ これら進捗率 95%未満の 95 指標について、**進捗が遅れている主な要因から**、以下のように分類。

分類		指標数	内容
1 実質的遅れ	1 復興まちづくり計画との調整等	6	復興まちづくり計画と調整中で事業区域が未確定のもの
	2 関係機関等との協議	13	事業区域が概ね確定しているもの、国、市町村、住民や事業主体などとの協議に時間を要しているものなど
	3 事業主体の人手不足等	5	事業主体の人手不足、施工業者の労働力や資機材不足などによるもの
	4 他事業との調整等	5	他事業の進捗や地域の実情に合わせ、実施時期を調整しているものなど
	5 その他	24	復興まちづくりの遅れ等に伴い事業のニーズに遅れが生じているもの、入札不調、荒天による事業中止など実質的遅れに分類されるもの
計		53	
2 その他	6 他制度等の活用	5	国、市町村などが行う他の有利な制度や事業が活用されたもの
	7 被災地のニーズ少	29	当初の見込みより被災地のニーズが少なかったもの
	8 その他	8	後継の別事業で対応しているものなど実質的遅れに分類されないもの
計		42	
合計		95	

3 事業主体の人手不足等

- ・ 工事完了漁港数 [漁港災害復旧事業 (漁港施設等本復旧)]

4 他事業との調整等

- ・ 創設準備に入る市町村 [総合型地域スポーツクラブ創設・育成事業]

5 その他(実質的遅れに分類されるもの)※()内は遅れの要因

- ・ ヒラメ種苗放流数 [栽培漁業推進費] (放流直前に疾病の発生により死滅)
- ・ 整備工事完了箇所数 [消防救急無線デジタル化整備事業] (入札不調)

6 他制度等の活用

- ・ 海外旅行博参加 (機構のみ参加) [東北観光推進事業]

7 被災地のニーズ少

- ・ アドバイザーの派遣地区数 [多重防災型まちづくり推進事業]

8 その他(実質的遅れに分類されないもの)※()内は遅れの要因

- ・ 全県観光案内版の整備数 [みちのく岩手観光案内板整備事業] (整備計画の見直し)

○ 「1 実質的遅れ」に分類した 53 指標 (全指標中 15.5%) については、依然として被災地でのニーズが満たされていないものであり、次年度以降も引き続き、事業の推進を図っていく。

○ それぞれの要因に分類される主な指標項目 ([]内は事業) は、以下のとおり。

1 復興まちづくり計画との調整等

- ・ 事業化可能性調査地区数 [再生可能エネルギー導入促進事業]
- ・ 地域優良賃貸住宅建設補助 [災害公営住宅等整備事業]
- ・ 防潮堤等完成延長 (漁港海岸) [海岸保全施設整備事業]

2 関係機関等との協議

- ・ 急傾斜施設に係る緊急避難路の整備完了箇所数 [多重防災型まちづくり推進事業]
- ・ まちづくり連携道路の整備完了箇所数 [多重防災型まちづくり推進事業]
- ・ マップづくり市町村数 [災害時要援護者支援対策事業]
- ・ モデル地区数 [山と里と人に優しいいわてのふるさと産業育成支援事業]